

《開 会》

◇議長 田中秀夫

只今から、令和 4 年第 3 回川北町議会定例会を開会します。

本日の出席議員数は、10 名であります。

よって、会議の定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

(午前 10 時 02 分)

《会期の決定》

◇議長 田中秀夫

日程第 1、会期の決定を議題にします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から 9 月 15 日までの 10 日間にしたいと思います。

ご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。

したがいまして、会期は本日から 9 月 15 日までの 10 日間に決定しました。

尚、これに基づく議事日程は、お手元へ配布しておきましたからご了承願います。

《会議録署名議員の指名》

◇議長 田中秀夫

日程第 2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 127 条の規定により、8 番苗代実君、9 番坂井毅君、10 番山先守夫君を指名します。

《諸般の報告》

◇議長 田中秀夫

日程第 3、諸般の報告をいたします。

地方自治法第 121 条の規定により、本定

例会における説明のため、会議に出席を求めた者は、町長、副町長、教育長及び担当課長であります。

《提出議案 上程及び説明》

◇議長 田中秀夫

日程第 4、認定第 1 号から認定第 8 号及び議案第 29 号から議案第 33 号までを一括上程します。

町長より提案理由の説明を求めます。

町長 前 哲雄君。

◇町長 前 哲雄

はい、議長。

本日、令和 4 年第 3 回議会定例会を開催しましたところ、何かとご多忙の中ご出席を戴き誠に有難うございます。議案の説明に先立ちまして、町の近況についてご報告いたします。

仮称であります多目的運動公園整備事業の公園土木工事ですが、現在は敷地造成を中心に工事を進めており、進捗状況は全体の 7.5%であります。また、今年度の道路整備事業として実施しています、国道 8 号線朝日アンダーの通学路安全対策工事は、既に工事が完了し、町道ふるさと線の補修工事や橘小学校前の路肩拡幅工事も着手をいたしております。そして木呂場と木呂場新町地区を統合した簡易水道管路整備工事につきましては、昨日入札を終え、工事の準備を進めて参ります。

その他、7 月 24 日に開催しました「人生 100 年時代に向けて」と題した講演会につきましては、町の取り組みや話題等を含めて地方創生マネジメントいしかわが、9 月

に発行いたします雑誌「わらいふ秋号」に掲載されるとともに、町に関連する内容を川北町編としてまとめ、町内全戸に配布する予定であります。

また、6月議会で補正をいたしました町内事業者に対します経営継続支援金事業につきましても、現在までに20件、金額にして2,930千円分の申請があり、9月末まで受付をいたしております。

それでは9月議会定例会に提出いたしました議案について概要をご説明いたします。

始めに認定第1号、令和3年度川北町一般会計歳入歳出決算の認定についてご説明致します。

一般会計歳入総額4,133,591千円、歳出総額が4,058,829千円で差引74,762千円の決算となっております、実質収支といたしましては、翌年度への繰越財源を差引きました65,493千円であります。

まず歳入について申し上げますと、全体の30.8%と最も高い割合を占めている町税ですが、町民税と固定資産税のうち家屋と償却資産が減少したことにより前年度より9.2%減の1,272,822千円となっておりますが、減収の一部は地方特例交付金で措置をされております。

一方歳出では、新型コロナウイルス感染症対策費としまして、国の子育て世帯や非課税世帯への臨時特例給付金事業や町独自で実施しました町民1人当たり5千円の地域応援商品券給付事業、町内事業者向けの経営継続支援金事業、農家に対します農業経営安定支援金事業など感染症に係る各種対策に努めるとともに、小中学校や保育所、児童館での感染拡大防止への取り

組みにも力を注ぎました。また、普通建設事業では、中央公民館改修工事や総合体育館の照明LED化改修事業、道路整備事業についても繰越明許を含め多くの事業を実施しております。

ソフト事業では子育て支援や教育と福祉の充実はもとより、安全・安心を確保する施策や生活環境の向上、産業の振興にも努め、町内巡回バスの運行などの新規事業を含む各種施策の充実にも努めました。

次に、令和3年度決算に基づく財政の健全化を判断する指標、いわゆる財政健全化判断比率についてご報告いたします。

一般会計、あるいはすべての会計の赤字を指標化した実質赤字比率と連結実質赤字比率はすべての会計が黒字であるため赤字比率はございません。また、地方債の償還額等の大きさを指標化した実質公債比率は9.0%と前年度より更に0.5ポイント低下しており、将来の財政の圧迫度合いを示します将来化比率は、7.4%で4年ぶりにプラスに転じましたが、令和2年県内自治体の平均55.4%に比べ極めて小さい数字となっております。さらに財政構造の弾力性を判断します指標の経常収支比率は80%台を維持しております。このように町の財政指標は引き続き健全なものでありますことをご報告させていただきます。

次の認定第2号から認定8号までの令和3年度の各特別会計と企業会計の決算につきましては、すべての会計で黒字決算となっております、主な事業としては、簡易水道事業におけます木呂場と木呂場新町を統合いたしました、新たな簡易水道施設整備事業費139,040千円であります。

続きまして、本年度補正予算について、ご説明を申し上げます。

議案第 29 号、令和 4 年度川北町一般会計補正予算であります。今回の補正額は総額 100,000 千円で予算の累計額は 4,091,300 千円です。内容については、総務費では特殊詐欺被害防止を図る通話録音警告機の貸出事業や大学生等応援給付金など併せて 1,900 千円、民生費では住民税非課税世帯等への臨時特別交付金、そして各保育所での体育教室や保育業務支援システムの更なる充実、効率化を図る事業など併せて 5,192 千円を補正いたします。

衛生費では、60 歳以上の高齢者等を対象といたしました 4 回目ワクチン接種追加費用として 2,988 千円、商工費では地域経済の活性化と物価高騰に伴う家計支援を目的に、3 年連続で実施する町民 1 人当たり 5 千円の地域応援商品券給付事業に 37,000 千円、原油価格高騰対策としまして運送事業者に対し、トラック 1 台当たり 20 千円を補助する事業に 4,300 千円を補正いたします。

土木費では三反田地内の橋梁新設工事や下田子島地内の路肩改修工事など町道整備に係る追加工事費や、サンハイム三反田の実施設計追加事業費など併せて 30,200 千円。消防費では総額 5,600 千円で、8 月 4 日の記録的大雨に伴う指定避難所の開設費と指定避難所の機能向上を図るための資機材等の整備費を補正いたします。

最期に、教育費では川北中学校の部活が北信越大会に出場した費用のほか、学校給食の食材費高騰分を町が補助する事業費、

そして老朽化しております役場横のテニスコートを緑の健康広場と一体的に改修する工事費に併せて 12,820 千円を補正いたします。

これらの歳出に対する財源ですが、地方創生臨時交付金をはじめとする国庫支出金や町債を充当しております。なお、感染症対策や物価高騰対策につきましては、今後とも状況を見極め、必要な施策については時機を逸することなく取り組むとともに、防災対策につきましても、8 月 4 日の記録的な大雨を教訓に、石川県防災総合訓練等を通じて対策を強化に努めてまいります。

次の議案第 30 号、簡易水道事業等特別会計補正予算については、管路修繕工事 1,500 千円を補正するもので、議案第 31 号介護保険事業特別会計補正予算は、前年度会計の精算に伴い交付金を返還する補正であります。

次に、条例について申し上げます。議案第 32 号川北町議会議員選挙及び川北町長選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正は最近の物価変動等を鑑み、選挙運動の公費負担限度額の見直しを図るものであります。

最後になりましたが、議案第 33 号川北町健康づくり推進条例につきましては、すべての町民が心身ともに健やかで、心豊かに暮らし続けられる地域社会の実現を目指し制定するものでありまして、今後、町全体で健康づくりの環境整備や健康寿命の延伸を図るために必要な施策の推進に取り組んでまいります。

以上が、9 月議会定例会に提案致しました議案の概要であります。

議員各位におかれましては、何卒慎重にご審議を頂き、適切なるご決議を賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明と致します。

◇議長 田中秀夫

これをもちまして、提案理由の説明を終わります。

《質疑・委員会付託》

◇議長 田中秀夫

これから、只今一括上程されております認定第 1 号から認定第 8 号及び議案第 29 号から議案第 33 号までに対する質疑を行います。

質疑は、ありませんか。

質疑なしと認めます。

お諮りします。

只今、上程されております認定第 1 号から認定第 8 号及び議案第 29 号から議案第 33 号までについては、お手元に配布しました議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会及び予算決算特別委員会に、付託することにしたいと思います。

ご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。

したがって、認定第 1 号から認定第 8 号及び議案第 29 号から議案第 33 号までについては、それぞれ所管の常任委員会及び予算決算特別委員会に付託することに決定しました。

《提出議案 議題及び説明》

◇議長 田中秀夫

日程第 5、議案第 34 号を議題とします。

町長より提案理由の説明を求めます。

町長 前 哲雄君。

◇町長 前 哲雄

はい、議長。

それでは、ご説明致します。

議案第 34 号、教育委員会委員任命につき同意を求めることについてであります。

現在、委員の杉本昌之さんは、この 10 月 23 日で任期が満了致します。前任者の残任期間の 1 期目であり、人格・識見ともに優れた杉本さんを引き続き任命致したく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 4 条第 2 項の規定に基づき、提案するものであります。

議員各位のご同意を賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明と致します。

◇議長 田中秀夫

これをもって、提案理由の説明を終わります。

《質疑・討論省略》

◇議長 田中秀夫

只今、議題となっております、議案第 34 号については、人事に関する案件でありますので質疑・討論を省略し、直ちに採決をしたいと思いますと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。

したがって、質疑・討論を省略することに決定しました。

《採 決》

◇議長 田中秀夫

これより、議案第 34 号を採決します。

この採決は、起立によっておこないます。

本件は、これに同意することに賛成の方は、起立願います。

(起立 9 名)

起立全員です。ご着席ください。

よって、議案第 34 号川北町教育委員会委員任命につき同意を求めることについては、同意することに決定しました。

《閉 議》

◇議長 田中秀夫

以上をもって、本日の議事日程はすべて終了しました。

したがって、明 9 月 7 日から 14 日までを休会とし、9 月 15 日午前 10 時より本会議を開きます。

本日は、これにて散会します。

(午前 10 時 19 分)